



令和元年11月25日発行

高宮だより

安来市立第二中学校通信

第7号

10月26日文化祭で 「新時代の幕を輝(あ)ける 壮大なメロディーを」 全校生徒で奏でました！



今年度の文化祭は、午前中は合唱コンクール、午後是有志によるダンス等の発表と総合的な学習の時間での学習発表、夏休みに実施した北方領土青少年現地視察事業参加者の体験発表等、昨年と内容を刷新して実施しました。

なかでも、生徒会事務局が新たに企画した「テーマの文字作成コンテスト」と「全校合唱」により、生徒全員で心をつなげて文化祭を創り上げることができました。

島根大学留学生さん、安来市教委在籍のALTさんをご招待したところ、10名が参加してくださいました。外国の方のご案内は、生徒ボランティアが行いました。

保護者さんをはじめ、たくさんの地域の方にもご参加いただき、熱気あふれる文化祭となりましたことに感謝いたします。本当にありがとうございました。

テーマの字コンテストで優勝して

「絶対一位になるぞ！」という気持ちで僕たちは頑張りました。書道のように黒で文字を書いた後、金や銀で彩りを加え、花や折り鶴でアクセントを付けました。最後に金のリボンで「幕」という字をつけました。一生懸命作ることができてよかったです。
(2年谷川駿太さん、伊藤杏夕花さん)



合唱コンクールで最優秀指揮者賞を受賞して

1, 2年生の合唱を聞いているときもすごいなとは思いましたが、内心は3年生勝ったなと思っていました。本番は練習以上の歌でした。練習の時は、まとまらなかつたりしたけど、最終的には最高の歌だったと思います。僕の指揮もその歌声や伴奏の人が合わせてくれたおかげで、良く見えたんだと思います。みんなに感謝です。
(3年山本樹さん)



文化の秋は大忙し

吹奏楽部長 2年 飛田 秋子さん
吹奏楽部はこの秋、連合音楽会と文化祭で演奏しました。私達二年生は先輩達のように、一年生はとにかく元気にはじけた演奏ができました。二年生も一年生も楽しく、時には真剣に活動しています。これからも意見を出し合って、良い演奏で良いメロディーを奏でたいです。(学校より追記:11月10日には能義地区文化祭でも演奏させていただきました！)

おもてなしボランティアに参加して

3年 高木 和奏さん
最初は「おもてなし」ができるかとても不安でした。しかし留学生の方達が自分の国のことを話してくださったり、郷土料理を食べさせてくださったりして、逆にごちらが幸せな気持ちになりました。最後に「楽しかった」と言っておられたのがとても心に残りました。

はじめての文化祭～先輩の姿から学んだこと

1年 山本 宙さん
合唱コンクールや有志発表、総合的な学習の時間の発表などで前に出る人全員が、全力で歌って踊って一生懸命な姿が印象的でした。誰一人適当にやっている人などいなかったし、全員が口を開けて大きな声で歌っていたり、キレイのダンスや安来節を踊っている姿がとてもカッコ良かったです。今回学んだ姿を、来年やこれからの生活に生かしていきたいです。

保護者の皆様、地域の皆様 大変お世話になりました！

11月2日(土)の午後、PTA役員の皆様にご協力いただき、校庭の除草や道路沿いの植木の剪定等をしていただきました。お陰様できれいになり、よい環境で学習ができます。ありがとうございました。ほかにPTA文化部の皆様には、文化祭での弁当販売、参観日の講演会の企画・運営をしていただきました。大変お世話になりました。

また、能義地区寿会の皆様から、そうきんを寄贈していただきました。心こもった雑巾です。大事に使わせていただきます。ありがとうございました。

○高宮だより11月号の自治会への回覧は、12月号と一緒にさせていただきます。ご了承ください。
(文責 竹崎葉子)



島根大学の留学生さんから文化祭の感想をいただきました！

学生さんたちの歌とダンスは本当にいいです。素晴らしいと思います。台湾とは全然違う雰囲気です。初めて日本の中学校に来ました。違うところもあります。でもいいと思います。安来の伝統的な踊りを見ました。男女の踊りはちょっと違います。銭太鼓の演奏も素晴らしいと思います。自分は安来のことをこれからもっと知りたいです。今回は安来二中来て、本当に良かったです。(台湾からの留学生 王詩婷さん)

